

2010.3.27

PETS

- **P**resident **E**lect **T**raining **S**eminar -

第2650地区

2010-2011研修リーダー

クラブ会長の責務

- ・会長の成功は、会長エレクト時の準備如何にかかっている
- ・できるだけ早い時期に、委員長を任命する
- ・自らの年度の目標を設定しその目標を必ず達成させる
- ・クラブ強化のために尽力する

**会長のリーダーシップによって
クラブは活性化する！**

クラブ会長とは

- ・クラブの代表者
- ・クラブの象徴的存在
- ・クラブの精神的基盤
- ・奉仕理念の提唱者
- ・あらゆる会合の議長
- ・あらゆる委員会の委員

クラブ会長とは

- ・クラブ内での最高のリーダーシップを発揮できるのは、会長の任期中のみ
- ・理念の提唱者として、クラブ独自のテーマを掲げることができる
- ・クラブ外におけるロータリーの指導者としての最初のステップ
- ・行動力のある会長が望まれる

効果的な例会

- ・ 最新情報の提供
- ・ 純粹親睦
- ・ 会員の事業上の発想の交換
- ・ 会長の時間の有効活用
- ・ 特別月間行事の活用

**例会出席によって得られるメリットは
事業上の貴重な時間を割くデメリット
より大きくなければならない**

ロータリー 特別行事

- ・ 識字率向上月間（7月）
- ・ 会員増強および拡大月間（8月）
- ・ 新世代のための月間（9月）
- ・ 職業奉仕月間（10月）
- ・ 世界インターアクト週間（11月15日を含む週）
- ・ ロータリー財団月間（11月）
- ・ 家族月間（12月）
- ・ ロータリー理解推進月間（1月）

ロータリー 特別行事

- 世界理解月間（2月）
- ロータリー家族週間（2月第2週）
- 国際ロータリー創立記念日
世界理解と平和の日（2月23日）
- 職業奉仕月間（10月）
- 世界ローターアクト週間（3月13日を含む週）
- ロータリー雑誌月間（4月）
- ロータリー親睦活動月間（6月）

ロータリークラブ

とは

世間一般にクラブとは

共通の目的を持ったグループ

- ・ 親睦 仲良しクラブ
- ・ 趣味 同好会、ゴルフ、釣り
- ・ ナイトクラブ . . . 夜の夜興クラブ
- ・ 政治 政党

ロータリークラブとは

- ・ ロータリーの奉仕理念研鑽と奉仕活動の
実践が中核になったグループ

望まれるロータリアン像

- ①ロータリーの理念を受け容れる人
- ②健全な事業活動、専門職にあって
高い職業倫理感を持っている人
- ③例会出席の義務
会費支払いの義務
雑誌購読の義務 } を守れる人
- ④奉仕活動の実践ができる人

例 会 活 動

① 純粹親睦

心から信頼し、何でも語り合える仲間

② 地域の職業の横断面を捉えた職業分類

③ 会員の平等性

世俗の上下関係を持ち込まない

④ 事業上の発想の交換

⑤ ロータリー理念と奉仕の心の研鑽

⑥ 生涯学習と自己改善

入りて学び、出でて奉仕せよ

Enter to learn, go forth to serve

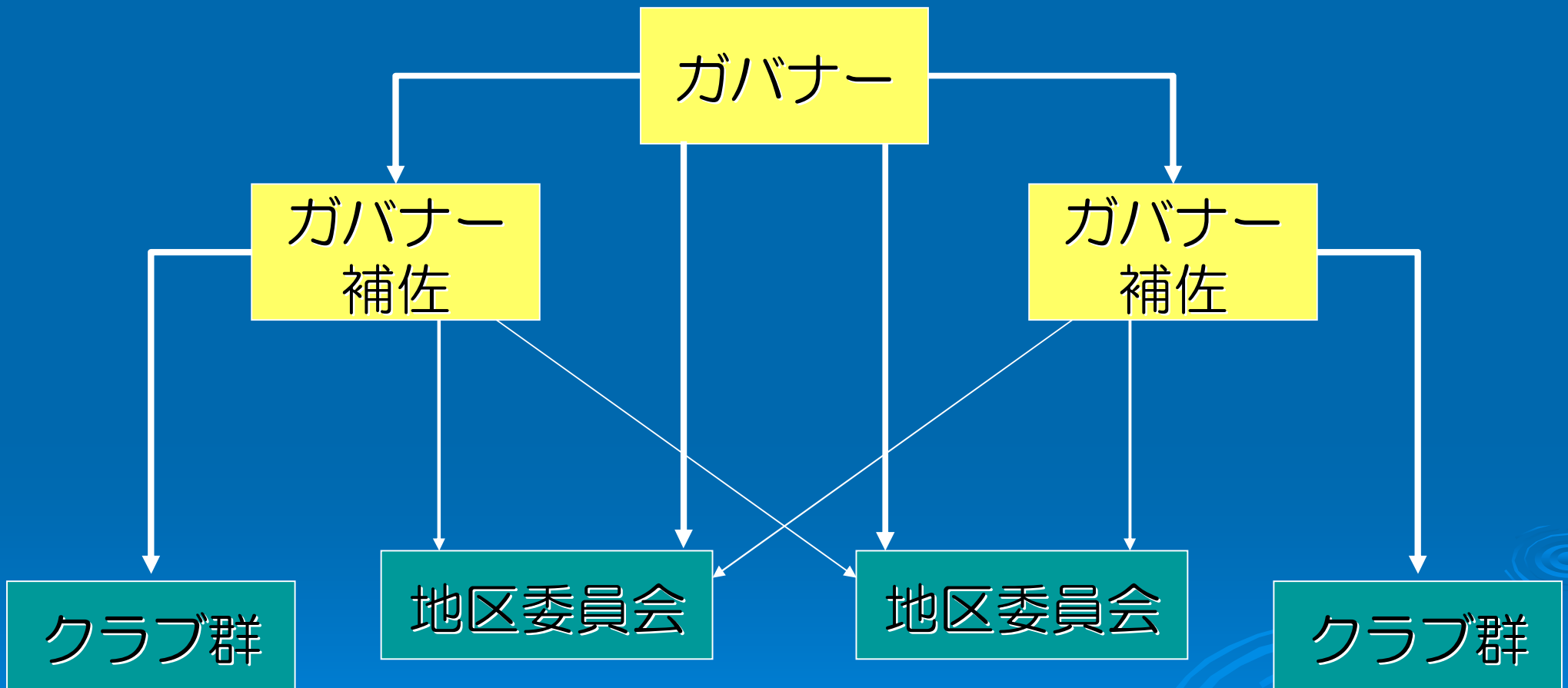
地区ガバナーの任務

- ①新クラブの結成
- ②既存クラブの強化助成
- ③会員増強
- ④ロータリー財団支援

地区ガバナーの任務

- ⑤ クラブ相互間、クラブとR1間の友好増進
- ⑥ 地区大会、地区協議会主催
- ⑦ 公式訪問
- ⑧ RIへの報告
- ⑨ その他

DLPによる地区管理



ガバナーの地区管理上の任務の一部をガバナー補佐に委任する

ガバナー補佐の任務

◎4～8クラブを担当する

- ①年度前にクラブ会長と会合し計画目標を
- ②公式訪問前の各クラブ協議会に出席
- ③各クラブ訪問を少なくとも4半期に1度
- ④奉仕プロジェクトの活動を監督

ガバナー補佐の任務

- ⑤ガバナーの要請の実行を奨励
- ⑥地区指導者となる人材を見出し育成
- ⑦地区委員会の選考に関しガバナーに
助言する
- ⑧その他

クラブ会長として指導力を持つ

①わがクラブの「何を変え」

「何を残すか」

②各委員長、委員を励ます

③各活動に目標を定める

7月1日までにやること

- ①RI規定審議会の制定案、
決議案を知る
- ②寄付目標を決める(R財団、米山など)
- ③予算作成(ロータリー財団、米山奨学会)
- ④奉仕活動(強調分野の決定)

7月1日以後、会長として

- ①各委員会の目標は明確か？
- ②クラブ協議会は年4回～6回位
(ガバナー補佐に入ってもらおう)
- ③公式訪問の準備
- ④会員増強計画(4ヶ月毎チェック)

クラブ協議の効果的回数 (1年に4回から6回)

- ①地区協議会の直後(6月30日以前)
- ②7月1日以降に年度計画を討議
- ③公式訪問の準備として2週間前

クラブ協議の効果的回数
(1年に4回から6回)

④公式訪問中、ガバナーと話し合う

⑤ロータリー年度半ば(1月/2月)

目標への進捗状況

⑥4月か5月に、自由な話し合い

クラブの計画を完遂するため

7月1日以後、会長として

- ⑤地区大会出席数把握(夫人も)
- ⑥委員会活動を1月に点検
- ⑦任期終了前6月に報告書を
- ⑧任期終了前に次年度と合同理事会

年度中に役立つ資料

- ①ガバナー月信
- ②ロータリーの友
- ③ロータリー・ワールド
- ④ロータリアン誌
- ⑤ロータリーマニユアル

(第2650地区編集)

例会運営について

①会長の時間

ゲスト紹介、ロータリー情報

②食事時間の工夫

日本は1時間

世界平均**1時間半**

クラブ・リーダーシップ・プラン

背景

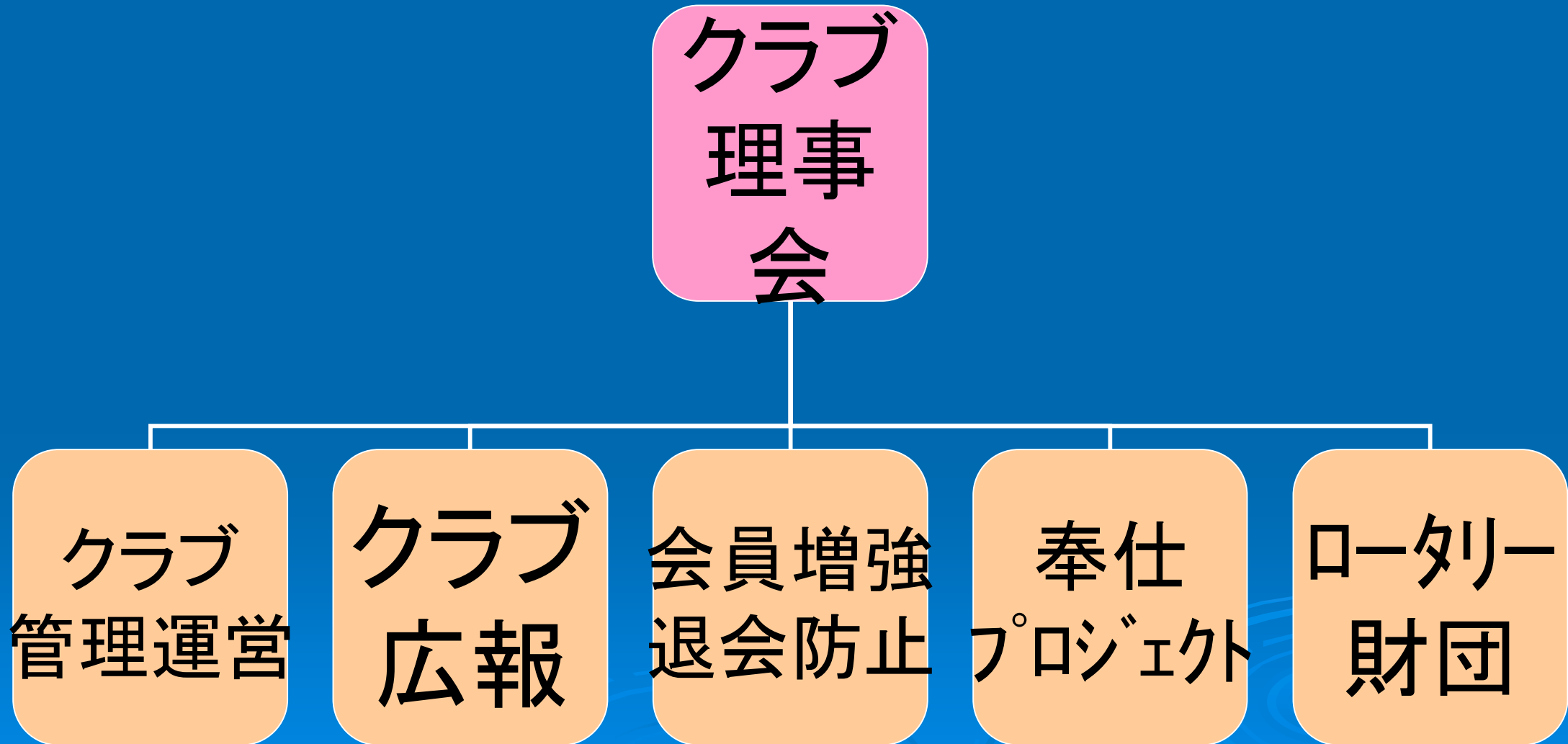
- 弱体化したクラブの蘇生
- 会員数の減少への対応
- 時代の変化に対応したクラブ強化

2650地区では 2006年7月
83RCが導入した

C. L. Pの基本的な考え方

- 継続した計画の立案（長期計画）
- 全員参加（活性化、親睦）
- 意思決定の際のコンセンサス
- 連続性の促進（3年）
- 将来のリーダー育成（R教育）
- 運営の機能化・簡素化

C.L.P新しい常任委員会構成（基本型）



～ロータリーの魅力づくり～

「ロータリーの魅力」

① **内部**から見た**魅力**が大きければ
会員間の絆は固く…… **退会者なし**

② **外部**から見た**魅力**が大きければ
地域との絆は固く…… **会員増強**

[A]内的魅力的要素

- ①例会のあり方。マンネリ化させない。出席は大切に。
- ②クラブの活動もマンネリ化させない。
- ③家族集会、クラブ協議会などを頻回に。

[A]内的魅力の要素

④ロータリー情報を伝えて理解を深める。

⑤会員の質を高める努力をする。

⑥世界社会奉仕に参加するなどにより、会員相互の「絆」を深める

[B]外的魅力の要素

①ロータリアンの日常の生活態度、
職業に対する誠実さが覗えること。

②ロータリーの活動が地域の人
から感謝され、尊敬されていること。

[B] 外的魅力の要素

③ 地元に密着した奉仕活動をしっかりと行うこと（社会奉仕 新世代奉仕）。

④ あなたが光らなければ、クラブは輝かない。あなた自身が活力を与えて下さい。



ロータリーの襟章（バッジ）



私を信頼して大丈夫です

私は頼りになる人です

私は信用できる人です

私は受ける以上に多くを与えます

私はあなたの役に立ちます

— ロバート・バース会長 —

第 2 6 5 0 地 区 と し て

2010~2011年度新規導入

①クラブ研修リーダー

②R.L.I.について

①クラブ研修リーダーとは

(2006年11月RIの推奨

第2650地区として2010~2011年度より)

目的

クラブ活性化、組織変更

年次目標の達成を支援

クラブの年間研修計画を立案

地区研修委員会も支援

Rotary Leadership Institute

ロータリー リーダーシップ 研究会



R. L. I

1992年 元RI理事デビット・リンネット氏

の提案による研修組織

2001年 国際協議会で取り上げられる

2002年 RI理事会が承認

多地区合同奉仕プロジェクトとして

地区・クラブの参加を推奨する決議採択

(R.L.Iは会員の自主参加で強制ではない)

加盟国: 106ヶ国

現在 220地区

日本の加盟地区:

2750(東京) 2710(広島)

2770(埼玉・南東) 2830(青森)

2008年6月 RLI日本支部設立

顧問

支部委員長

南園 義一

副委員長

黒田 正宏

事務局長

川尻 正輝

事務局

第2750地区

RLIの研修方法

- ・パートⅠ．Ⅱ．Ⅲ

それぞれ1日(6時間)研修

1グループ10名位でディスカッション

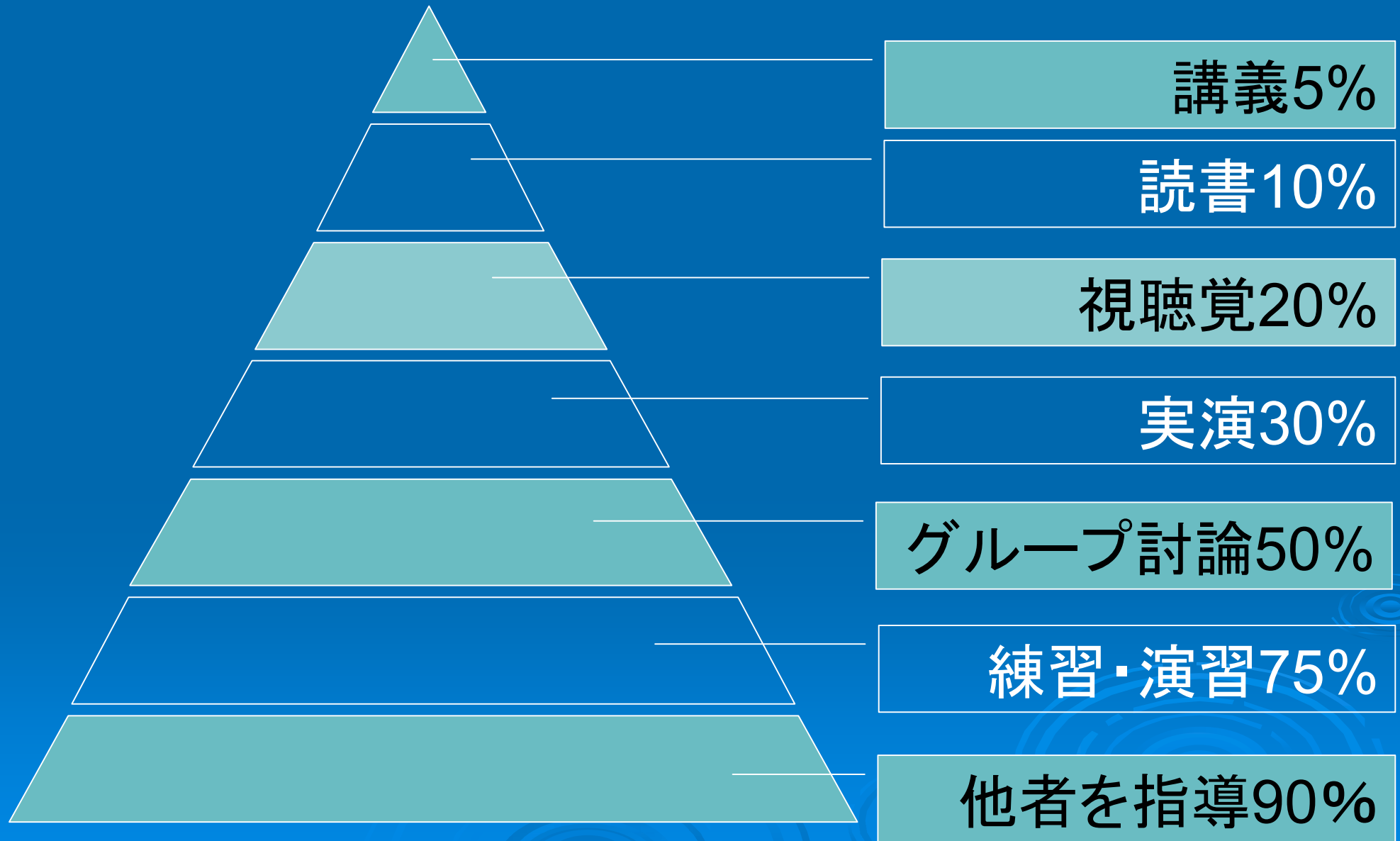
テーマは1~2週間前に参加者に

知らせておく

RLIの研修方法

- ・ディスカッションリーダー(DL)は主にガバナー補佐、地区委員長の中から研修を行って資格者とする
- ・パートⅠ．Ⅱ．Ⅲに参加終了した者に、修了証とピンバッジを贈る

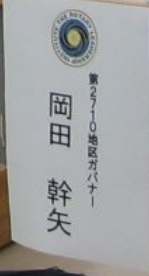
学習成果のピラミッド





岡田 幹矢

前田 茂







山名 清明

佐藤 恭子

豊田 國弘



合符会 (上)
1-1
竹内紀夫 (伊勢)

経営会計

中国	12/20
韓国	12/20
台湾	12/20
香港	12/20

本田 誠夫

竹内 紀夫 ■ 村竹 晃



ROTARY LEADERSHIP INSTITUTE
Of
JAPAN
RECOGNITION OF
SUCCESSFUL COMPLETION

Graduate
山田 太郎 殿

2009年7月26日 開催地(地区)


南園 義一
Yoshikazu Minamizono
Division Chair

D2710 Executive Committee Chair



☆ ダーウィンの進化論 ☆

『この世に生き残れるものは、決して強いものでもなく知性の高いものでもない。それは最も変化に対応できるもの』